



福生第四小学校 学校だより

ぎんもくせい

福生四小ホームページ <https://fussa-4e.hs.fussa.school/>

令和8年9月30日発行

10月号

福生市立福生第四小学校

つながりの中で育つ、子どもたちの学び

校長 南方 孝之



朝晩の空気がひんやりとし、少しずつ秋の気配が感じられるようになりました。雨の日が多いこの頃ですが、校庭では、虫探しを楽しむ子どもたちや、友達と元気に走り回る姿が見られます。何気ない学校生活の中にも、子どもたちの「やってみたい」「知りたい」という思いがあふれています。この過ごしやすい季節に、様々な体験を通して学ぶ機会を大切に、一人一人が「できた」「分かった」という喜びを積み重ねられるよう、教職員一同、教育活動を充実させてまいります。

さて、先日(9/5)開催した道徳授業地区公開講座には、多くの保護者・地域の皆様に御来校いただき、誠にありがとうございました。1・2校時には、全学年で「生命の尊さ」をテーマとした道徳授業を公開しました。3校時には、チャイルドラインたちかわ代表の山中ゆう子様を講師にお迎えし、5・6年生を対象に「心のSOSを発信することの大切さ」について御講演いただきました。4校時には、保護者・地域の皆様を対象に「子どもの心に寄り添うことの大切さ」をテーマとした講演会と意見交換会を行いました。学校・家庭・地域がともに子どもたちの心と命について考える、貴重な一日となりました。

御参加いただいた皆様からは、次のような御感想もいただきました。

- ・「自分にとっての命の輝きとは…を考えながら、授業を見ていました。」
- ・「どんなに忙しくても、学校から帰ってきての第一声に耳を傾けてあげたいと思いました。」

皆様からいただいた御感想や御意見を今後の教育活動に生かし、これからも「参加してよかった」「子どもたちのために一緒に考えることができた」と感じていただける学校行事や講演会等を工夫してまいります。

子どもたちの健やかな成長には、学校・家庭・地域のつながりが欠かせません。本校がコミュニティ・スクールとして大切にしている「学校・家庭・地域が一体となった教育活動」をこれからも進め、皆様とともに子どもたちの成長を支えていきたいと思ひます。

秋の学び ～特色を生かした体験活動～

「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」と言われるように、秋は様々なことにじっくり取り組むのに適した季節です。本校でも、地域の自然や人、様々な施設や機関とのつながりを生かし、豊かな体験を通した学びを進めていきます。2学期も次のような活動を展開しています。

- ◇1年生…豊かな自然の中で、秋の植物や生き物と触れ合います。
- ◇2年生…生活科の学習で、「まちたんけん」に出かけます。
- ◇3年生…多摩川の自然環境を生かした学習に取り組みます。
- ◇4年生…行政機関と連携し、「認知症サポーター養成講座」や「ボッチャ教室」を行います。
- ◇5年生…初めての宿泊学習として、名栗自然教室に出かけます。
- ◇6年生…保護者ボランティアの皆様の御協力をいただき、ミシン等を使った裁縫に取り組みます。

一つ一つの体験を通して、子どもたちが新たな発見や驚きに出会い、自分のよさや可能性に気付いていくことを願っています。様々な人との関わりや実体験を重ねながら、豊かな心と主体的に学ぶ力を育ててまいります。今後とも、皆様の御理解と御協力、そして温かいお力添えをよろしくお願いいたします。